

平成31（2019）年度 第1回豊岡市教育委員会の会議（定例会）会議録

○ 開会及び閉会の日時及び場所

平成31年4月23日（火）

場 所 豊岡市役所本庁舎 3階庁議室

所 在 地 豊岡市中央町2番4号

開会時間 午後1時30分

閉会時間 午後3時00分

○ 出席委員の氏名

教育長 嶋 公 治

委員（教育長職務代理者） 深 田 勇

委員 佐伯 和重

委員 向井 美紀

委員 飯田 正巳

欠席委員 なし

○ 教育長、委員及び傍聴人を除くほか議場に出席した者の氏名

事務局 教育次長 堂垣 真弓

教育総務課長 永井 義久

教育総務課参事（給食センター所長） 大谷 康弘

こども教育課長 飯塚 智士

こども教育課参事（こども支援センター所長） 川端 美由紀

こども育成課長 木下 直樹

教育総務課課長補佐 木之瀬 晋弥

教育総務課教育総務係長 竹内 有子

事務局以外

生涯学習課長 大岸 和義

生涯学習課参事（図書館館長） 上田 健治

○ 日程

第1 会議録署名委員の指名

向井 美紀 委員

第2 前回の会議録の承認

平成31年3月22日開催 第12回定例会

第3 教育長の報告

#### 第4 地域コミュニティ振興部の報告

##### 1 生涯学習課

- (1) 図書館と学校・園との協力事業について
- (2) 子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭の開催について

#### 第5 議事

- 議案第1号 豊岡市立図書館協議会委員の任命について
- 議案第2号 豊岡市学校給食センター運営委員会委員の任命について
- 議案第3号 豊岡市奨学生選考委員会委員の委嘱について
- 報告第1号 寄附物件の受納について

#### 第6 教育委員会事務局の報告

##### 1 教育総務課

- (1) 平成31年度事務概要等について

##### 2 こども教育課

- (1) 問題行動等の状況について
- (2) 平成31（2019）年度自然学校の実施について
- (3) 平成31（2019）年度地域に学ぶ「トライやる・ウィーク」の実施について
- (4) 平成31（2019）年度修学旅行、運動会及びオープンスクールの実施について
- (5) 平成31（2019）年度全国学力・学習状況調査の実施について
- (6) 豊岡市こども支援センターの活動状況報告について

##### 3 こども育成課

- (1) 平成31年度幼稚園・保育所・認定こども園の入所状況について
- (2) 平成31年度放課後児童クラブの入所状況について

#### 第7 委員活動報告

#### 第8 教育委員会活動予定

- 1 次回教育委員会会議の日程について
- 2 今後の活動・行事予定

---

開会 午後1時30分

---

(教育長)

ただ今から、平成31年度第1回定例教育委員会会議を開会いたします。本日はすべての教育委員が出席していますので、会議が成立していることを報告いたします。

### 【日程 第1 会議録署名委員の指名】

(教育長)

日程第1 会議録署名委員の指名です。本日は向井委員にお願いしたいと思いますのでよろしくをお願いします。

### 【日程 第2 前回の会議録の承認】

(教育長)

日程第2 前回の会議録の承認についてです。平成31年3月22日に開催しました、第12回定例教育委員会会議の会議録について、委員の皆さんの承認を求めるものです。事前に配付して確認いただいていると聞いておりますが、誤りや修正などなかったでしょうか。

(委員)

なし

(教育長)

「なし」という声がありましたので、会議録については、承認することに決定いたします。

### 【日程 第3 教育長の報告】

(教育長)

日程第3 教育長の報告です。前回の3月22日の定例教育委員会会議から本日の会議までの私の主要な教育活動の概要について報告します。

#### 《教育長の報告概要》

4月12日に全州市町組合教育委員会教育長会議、4月22日に但馬教育事務所教育長会議に出席した。全州市町組合教育委員会教育長会議では、ずっと言い続けてきていることが、中学校の規模が小さくなりクラス数が少なくなると基礎定数が減らされる。学年1つずつ、大体3学級ないし4学級の学校には常勤1人張りついて加配が付く、家庭科と技術があるため9教科10種の免許を持つ人が必要になる。しかし、定数が8だったら持てないので常勤を1人張りつけて、その免許外申請をした先生に、例えば技術を持たせる、英語の先生だが英語と技術を持つ、あるいは、国語と音楽を持つというようにする。要するに技能教科、技術・家庭科・音楽・美術はそのように対応する。しかし、子どもに教えることは教えるけれども、専門性がなく免許も持っていないのに教えるため、いい音楽やいい絵が描けるわけではない。何とかして欲しいということをやっと言い続けてきた。市長、議長もこのことを県に申し入れて、やっと県教育委員会も腰を上げて、今年度から張りつけた加配を柔軟に活用できるということや、兼務発令といって一人の先生がA校とB校を兼務することができるようになった。今年は日高西中学校と豊岡北中学校に兼務発令の教員を置き、一歩進んだ。

しかし、依然として、技能教科の免許を持つ先生がいない。県教育委員会は、この夏の採用試験から特別選考枠を設け、技能教科の免許を持っている先生を採用しやすい枠を作った。ただし、特別選考枠で合格した場合、必ず持っている技能教科を持たなければならない。しかも、9年その市町にいないなければならない。それから、技術の免許を発行している大学が芦屋大学だけなので、

兵庫教育大学と兵庫県立大学にも免許の発行をお願いしている。さらに、国に、免許がなくても指導者としていい資質があると判断すれば、学校に行き指導することができるという制度を設けてくれるよう要請している。

次に、但馬では特に教頭受験者を確保してほしい、特に女性の受験者をお願いした。豊岡市の抱える課題と全く同じことを兵庫県教育委員会も持っているとのことであった。

今年の但馬の新採用者は、教員が35人、養護教員3人、事務職員が6人の計44人である。そのうちの3分の2が但馬外であり、数年すると但馬から出ていく可能性がある。前年は67人採用したが、そのうち既に4人が退職している。全て精神疾患である。最近の傾向として、3年目までの先生でこのような状況がよくあるとのこと。特に2年目・3年目の先生を学校でよく見ていただきたいと依頼があった。そのために学校支援チームとか、学級経営指導員という専門職員が事務職に張りつけられたということであった。

## 【日程 第4 地域コミュニティ振興部の報告】

(教育長)

日程第4 地域コミュニティ振興部の報告に移ります。生涯学習課から、(1) 図書館と学校・園の協力事業について、生涯学習課参事図書館長から、(2) 子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭の開催について、生涯学習課長の説明をお願いします。

### 1 生涯学習課

#### (1) 図書館と学校・園との協力事業について

《生涯学習課参事（図書館長）の説明概要》

図書館から学校・園との協力事業について、資料に基づき説明する。

学級単位で図書40冊の貸出をする団体貸付、学校等へ出向いてお話し会等を行うお話キャラバン、読み聞かせ等の指導者派遣及び図書館見学等の受入れを実施する。ボランティア養成や多くの方に子どもと本をつなぐことに関心をもつていただくために、読み聞かせやストーリーテリング、子どもの図書について学ぶ研修会や講習会などを開催する。すでに各学校・園に案内をしている。

#### (2) 子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭の開催について

《生涯学習課長の説明概要》

子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭の開催について、パンフレットにより説明する。

6月4日稽古堂イブニングコンサートを皮切りに、6月9日グランドフェスティバルまでの6日間、学校訪問コンサートを小学校10校で行う。これですべての小学校が訪問できたことになる。稽古堂で行うイブニングコンサートを毎日夕方6時から30分間行う。出演者はそれぞれ異なり、料金は5日間を通しては1,000円、1日単位では500円になる。9日グランドフェスティバルでは午前キッズコンサートを行い、子どもに整理券を配り、チケットをもぎりコンサートを聴くという体験やヴァイオリン解体ショー、演奏体験を行う。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(佐伯委員)

稽古堂で行うイブニングコンサートのチケットは500円ですが、子どもも同じ料金ですか。

(生涯学習課長)

同じ料金です。

(佐伯委員)

グランドフェスティバルのキッズコンサートは、チャンスがあれば整理券を配るということですが、なければどうなりますか。

(生涯学習課長)

整理券を持たずに会場にお見えになる可能性もありますので、入口でお渡しし音楽を聴くという体験をしていただこうと思っています。

(佐伯委員)

「キッズ」はどの範囲でしょうか。

(生涯学習課長)

高校生以下です。

(佐伯委員)

親も一緒にいいのでしょうか。

(生涯学習課長)

問題ありません。

(深田委員)

図書館からの報告ですが、全小中学校が事前に団体登録の申込みはされていると思いますが、されていないところはありますか。

(生涯学習課参事(図書館長))

クラス単位で実施しておりますので、申込みがないところもあります。全校とはなっていません。

(深田委員)

こども教育課とも連携しながら、本来は学校図書館法の中で図書館は位置づけされていますので、各学校では十分に図書司書が置けないような現状もありますので、市立図書館との連携の中で、ある程度しっかりとフォローしていかなければならないと思います。学校園との協力事業ですので、しっかりと連携をしていってほしいと思います。読み聞かせボランティアなどの指導員の派遣等については、いつもお世話になっておりますが、引き続き、よろしくお願ひします。

(教育長)

音楽祭は、当初は大人たちが世界と出会っていましたが、徐々に、子どもたちが出会えるようになってきており、大変いいことだと思っています。

## 【日程 第5 議事】

(教育長)

日程第5 協議に入ります。議案第1号 豊岡市図書館協議会委員の任命について、議案第2号 豊岡市学校給食センター運営委員会委員の任命について、議案第3号 豊岡市奨学生選考委員会委員の委嘱について、は人事に関することですので、豊岡市教育委員会会議規則第17条により非公開としたいと考えますがいかがでしょうか。

(委員)

異議なし

(教育長)

では、承認を得ましたので、議案第1号、第2号、第3号につきましては非公開としますが、本日は傍聴人がありませんので、このまま会議を進めます。

### ○ 議案第1号 豊岡市立図書館協議会委員の任命について

#### 【非公開会議】

《 豊岡市立図書館の設置及び管理に関する条例第17条の規定に基づき、豊岡市立図書館協議会委員を任命することについて、生涯学習課参事（図書館長）が説明し、審議の結果、原案のとおり可決された 》

### ○ 議案第2号 豊岡市学校給食センター運営委員会委員の任命について

#### 【非公開会議】

《 豊岡市立学校給食センターの設置及び管理に関する条例第5条の規定に基づき、豊岡市学校給食センター運営委員会委員を任命することについて、教育総務課参事（給食センター所長）が説明し、審議の結果、原案のとおり可決された 》

### ○ 議案第3号 豊岡市奨学生選考委員会委員の委嘱について

#### 【非公開会議】

《 豊岡市奨学生選考委員会規程第3条及び第5条の規定に基づき、豊岡市奨学生選考委員会委員を委嘱することについて、教育総務課長が説明し、審議の結果、原案のとおり可決された 》

(教育長)

ここまでが非公開の審議となっております。本日は傍聴人がありませんので、このまま会議を進めます。

続きまして、議事報告です。報告第1号 寄付物件の受納について、教育総務課長の説明をお願いします。

#### ○ 報告第1号 寄附物件の受納について

《教育総務課長の説明概要》

団体25件、個人6件からの寄付申出があり、これを受納したので報告する。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(委員)

なし

(教育長)

それでは、寄付物件の受納を行ったことをご承知おきください。

#### 【日程 第6 教育委員会事務局の報告】

(教育長)

続きまして、日程第6 教育委員会事務局の報告です。はじめに、1 教育総務課 (1) 平成31年度事務概要について、教育総務課長から順に説明をお願いします。

##### 1 教育総務課

###### (1) 平成31年度事務概要等について

《教育総務課長の説明概要》

平成31年度事務概要について、資料に基づき説明する。

教育・保育施設整備等の推進について、課題と5つの基本方針をその概要を説明する。文化財の保護と活用について、国指定史跡の整備として但馬国分寺跡整備、山名氏城跡整備の項目を説明する。

《こども教育課長の説明概要》

平成31年度事務概要について、資料に基づき説明する。

教育の充実について、現況と課題、3つの基本方針とその概要のうち、小中一貫教育、非認知能力向上のための取組み、学校における働き方改革について説明する。子どもたちにとって、よりよい実効性の高い教育、そして、教職員にとっては働きがいがあるように、現場に寄り添いながら取り取り組んでいく。

《こども育成課長の説明概要》

平成31年度事務概要について、資料に基づき説明する。

本年10月から幼児教育・保育無償化が実施される予定である。これにより、保育ニーズが高まり、待機児童の増加が懸念される。早急に対応する必要がある。

第2期子ども・子育て支援事業計画の策定、待機児童解消対策の推進、就学前の教育・保育の充実に取り組む。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(飯田委員)

教育総務課の説明で、環境を良くするために空調設備整備を行い順次稼働とありますが、その後、夏休みを減らすということが全国であります、その考えはありますか。

(教育長)

工事のためということではなく、完了した後のことだと思いますが、学習指導要領が2020年度から変わりますので時間数をどうするかは、今後、校長会と一緒に検討しますが、夏休み短縮は大きな選択肢のひとつです。土曜日を減らす、1日の授業数を増やす、どちらにしても働き方改革に反し、子どもに負担がかかるので、夏休み短縮というのは大きな選択肢です。他のところで実施しているところもありますので、その成果と課題を整理しながら、いい方法で時間調整をしていきたいと思えます。

(飯田委員)

こども教育課の説明で、非認知能力向上の取組みのモデル校の話がありましたが、学校は決まりましたか。

(こども教育課長)

全体に公募をかけ、三江小学校と資母小学校の2校に決まりました。

(飯田委員)

幼稚園の新入園児の数が減少していると聞きましたが、今年10月から幼児教育・保育の無償化が始まると、ますます幼稚園の存続が将来的に危ぶまれるのではないかと危惧を抱いています。このままで大丈夫ですか。

(こども育成課長)

今年度4月現在の園児数等は、後で報告させていただきますが、幼稚園児の人数は減っています。一方、保育園等の長時間の保育が増える傾向にあります。この場で将来的なことははっきり申し上げられませんが、幼児教育・保育及び放課後児童のあり方計画の策定の中で検討していくことになると思っています。

(教育長)

存続に関して危惧されているということですが、次長から何かありますか。

(教育次長)



子どもの数が少ないということで、新たな取組みとして、混合保育と合同保育を始めましたが、それでもやはり人数が少ない状況です。子どもは一定規模の人数がないと育ちのためにもよくないということがあります。幼児教育・保育及び放課後児童のあり方計画の中で、統廃合も含め検討していくこととなります。今は、子ども・子育て会議に諮問させていただき、そこで検討をお願いしている状況です。いろいろな意見が出て、最終的にそこから答申をいただいた中で、市としての計画を作ることとなります。やはり幼稚園というのは大きな問題になっていまして、豊岡市は幼稚園の後の預かり保育をやっていません。10月から無償化が始まると保育園では1日無料となり、保育園やこども園に1日預ければ、例えば3歳児以上が無償になるが幼稚園は時間が短い。その後、働く母親は放課後児童クラブがありますが、それも時間が短く、今のところは有料ですので、どうしても保育園とかこども園を選択されやすいという状況があります。このままでは本当に幼稚園児が減っていってしまうということは目に見えていますので、十分検討して、いい方法を考えていきたいと思っています。

基本的には、第1期の幼稚園・保育所のあり方計画と同じように考えれば、幼稚園はこども園化ということが上がってくると思います。今、諮問させていただいているところですので、答申をいただいて、そこから市として検討する際に教育委員の皆さんのご意見をいただきたいと思っています。

(飯田委員)

小学校、中学校だけでなく、トータル的にこの件に関してはきっちりと話し合っていかなければなりませんね。

(向井委員)

幼稚園のニーズが少なくなって定員割れしています。例えば、小さい年齢の待機児童が多く、小規模保育所を次々と作っていますが、めぐみ・ひかり幼稚園と再編とか、それと一緒にできたら新しいものを作らなくてもいいのにとします。めぐみ・ひかり幼稚園の中に認定こども園のように、小さい子も預けられるようになれば、新しく次々と作らなくてもいいのではと思いますが、そのような考えはないのでしょうか。

(こども育成課長)

確かにひとつの方法ではありますが、預かれる場所ができては保育士が必要になります。保育士等が確保できるかということが一番大きな問題かと思えます。確保できるということになれば、認定こども園化というのもひとつの方向性になってくると考えています。

(教育次長)

なかなかすぐにできかねるということがあります。認定こども園にしたり、統合の話もですが、ただ、待機児童が目前にあるという状況の中で、すぐにできる方法として、小規模保育事業を今は進めています、その後の3歳からの受け皿がない状況です。そのあたりもトータルに考えていくと、再編というのは避けて通れないことで、幼児教育・保育及び放課後児童のあり方計画の中で今すぐできる対策と中長期の対策とを同時に考えていくことになり、今言われましたような話も検討には入っています。

(深田委員)

教育総務課にお願いします。小学校の空調設備工事ですが、業者の手配が間に合わなかったから今年ではできませんということにはならないとは思いますが、事前に分かっていることですので手配をよろしくをお願いします。

有子山城跡の遊歩道の補修ですが、いろいろな問題を抱えていると思います。例えば、竹田城のように遊歩道ではないけれども整備をして観光客が増えて、反対に遺跡そのものの具合が悪くなるということもあります。私自身、何回か上がってみましたが、安全面を考えても今のままでは問題があります。国の史跡保護の立場で、後は安全面ということだけで、あまり観光面は考えないほうがいいのかと個人的には思います。

(教育総務課長)

空調の整備につきましては、工事計画を作っていますので、年度内ぎりぎりになるところもありますが計画を立てて進めているところです。

遊歩道については、法令遵守ということで安全面と簡単な看板を設置するように聞いていますので、基本的な整備になると思います。

(教育長)

空調は予定よりは少し早くなっていると思います。2020年度の夏までにはすべて完了です。

(飯田委員)

但馬国府国分寺跡の広大な土地は、その一角に小屋があり、農地として利用されておられる方があり、どのような整備をするかは決まっているのですか。

(教育総務課長)

整備計画があり、それに基づいて進めているところです。資料が手元にないため、具体的なことは申し上げられません。

(教育次長)

整備計画では平成42年までかけて整備するという計画でした。当初は全部買う予定でしたが、買う場所を少なくして買わずに指定だけする場所もあります。今言われている場所がどこかはわかりませんが全部ではなく、その一定部分を買って、後は指定だけして大きな開発をしないで保存する場所もあります。

(教育長)

続きまして、2 こども教育課です。(1) 問題行動等の状況につきまして、資料を本日配布しています。こども教育課長の説明をお願いします。

## 2 こども教育課

### (1) 問題行動等の状況について

《こども教育課長の説明概要》

問題行動等の状況について、資料に基づき説明する。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(深田委員)

問題行動の数字ですが、小学校で増えているのは、認知の仕方と学校現場での認知度が高まっているということもあると思います。これだけの数のいじめ認知がある中で、大きな、命に関わるような話が出てこないというのは、学校現場でもこども教育課を始めとした教育委員会等々の連携がある程度しっかりとされていると感謝しております。気を抜かずに、数が数だけに大変だとは思いますが、しっかりとよろしくお願ひしたいと思ひます。

5月の10連休は、子どもに目が届かないところですので、しっかりと各学校現場に通知または口頭でされているかもしれませんが、十分注意を払っていただいて、子どもが5月7日には全員元気な顔で出てくるように、大変ですけれども指導をお願ひします。

(教育長)

この前の校園長会で話しました。5月というのは9月に次いで自殺が多い月間です。今回、10連休は子どもたちには楽しいですが、4月でやっと定着した生活習慣が大きく変わってしまうこともありますので、そのことも含めて通知しています。家庭でも十分意識しながら過ごしていただけたらと思ひます。

(教育長)

それでは、(2)平成31(2019)年度自然学校の実施について、こども教育課長の説明をお願ひします。

**(2)平成31(2019)年度自然学校の実施について**

《こども教育課長の説明概要》

平成31(2019)年度自然学校の実施について、資料に基づき説明する。

今年度は、5月13日から始まり、最終グループが6月24日から28日である。13グループで取り組む。昨年度は、府中小学校・八代小学校・静修小学校・日高小学校の4校がグループで実施したが、日高小学校の人数が多くなったため、今年度は日高小学校が単独で行うこととなった。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(教育長)

続きまして、(3)平成31(2019)年度地域に学ぶ「トライやる・ウィーク」の実施について、こども教育課長の説明をお願ひします。

### (3) 平成31 (2019) 年度地域に学ぶ「トライやる・ウィーク」の実施について

《こども教育課長の説明概要》

平成 31 (2019) 年度地域に学ぶ「トライやる・ウィーク」の実施について、資料に基づき説明する。

今年度は、6月3日から7日の5日間で実施する。全生徒数 674 名が 223 の事業所にお世話になり体験活動に取り組む。指導ボランティア説明会は、20 年近くずっとやっていただいている事業所もあるため、一斉説明会はせずに、個々に説明をしてもらう学校もある。期間中、子どもたちを見かけた時には、声をかけていただきたい。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

(飯田委員)

企業によっては土・日営業をしておられる場合、土・日に子どもたちは行かせていないという状況がありましたが、個人的にはトライやるですので、事業所に預けることになれば、土・日もこういう仕事がある、休みの日もやっている、ということも子どもたちが知識として知っておくということも必要かなと思います。事業所は大変だと思いますが、預ける方としたらあってもいいのかなと思います。

(こども教育課長)

トライやる・ウィークは、就業体験ではなく、生徒の興味、関心をもとにした体験活動です。土・日の活動も貴重なものではあると思いますが、あくまで教育課程の一環として取り組むため、土・日の活動は行いません。

(飯田委員)

わかりました。

(教育長)

続きまして、(4) 平成 31 年度修学旅行・運動会及びオープンスクールの実施について、こども教育課長の説明をお願いします。

### (4) 平成31 (2019) 年度修学旅行、運動会及びオープンスクールの実施について

《こども教育課長の説明概要》

平成 31 (2019) 年度修学旅行、運動会及びオープンスクールの実施について、資料に基づき説明する。

修学旅行は、最初が城崎小学校と日高小学校の5月14日、最終が港東・港西小学校の6月12日である。場所は、小学校が府中小学校のみ京都・奈良・大阪方面、それ以外の学校は、広島方面である。中学校は、すべて東京方面である。

運動会は、小学校は9月21日(土)に実施する学校が9校、9月22日(日)に実施する学校が19校である。中学校は9月14日(土)に実施する学校が8校、9月15日(日)に実施する

学校が1校である。城崎小学校は城崎中学校と合同で実施するため、9月14日（土）に実施予定である。

（教育長）

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

（佐伯委員）

修学旅行は、府中小学校だけ京都・奈良・大阪方面です。これは各学校で決められていると思いますが、1校だけが京都・奈良・大阪。他の小学校は全部広島方面で、たぶん平和について生の勉強をされるのだと思います。もちろん、府中小学校も学校では平和の勉強をされると思いますが、1校だけというのが気になります。教育委員会から府中小学校に平和学習をされたらどうですかという意見は言えないのですか。

（こども教育課長）

京都・奈良・大阪へ行くのは、広島に行くより金額的にはかなり抑えられるということと、広島に行かなくても平和学習はできるということを聞いています。

（教育長）

ももとは広島に行っていたと思います。

以前、豊岡小学校しか奈良・京都に行っていませんでしたが、それからまた復活しているようです。何か理由があったのでしょうか。

（こども教育課長）

金額がかなり抑えられると聞いています。

（佐伯委員）

1校だけというのは違和感があります。できれば足並みはそろえていただければと思います。

（教育長）

その他ありませんか。

（教育長）

それでは、(5) 平成31年度全国学力学習状況調査の実施について、こども教育課長の説明をお願いします。

## **(5) 平成31（2019）年度全国学力・学習状況調査の実施について**

《こども教育課長の説明概要》

平成31（2019）年度全国学力・学習状況調査の実施について、資料に基づき説明する。

4月18日（木）に実施、昨年と大きく違う点は中学校で英語の学力テストが実施されたことである。出題内容が記録された動画をパソコンで再生し、それに対して子どもたちがヘッドホン

をつけながら話をして回答する、これを録音する方法である。次年度の予定は4月16日（木）で、次年度は英語はありません。

（教育長）

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

（教育長）

続きまして、(6) 豊岡市子ども支援センターの活動状況報告について、こども支援センター所長の説明をお願いします。

### **(6) 豊岡市こども支援センターの活動状況報告について**

《こども支援センター所長の説明概要》

豊岡市こども支援センターの活動状況報告について、資料に基づき説明する。

不登校関係では、3月は通級指導生徒数が実数で7名、ほぼ毎日来ていた生徒が2名である。平成30年度全体では実出席者が22名、平成29年度が20名であったので、ほぼ前年と同じ人数である。

特別支援関係では、平成30年度の学校園訪問は、ほぼ前年と同じ件数の519件である。そのうち、就学前の園への訪問が前年に比べて29名増加、未就学児への対応が増えている状況がある。発達にかかる検査は、平成30年度は161件で前年よりも約60件増加している。それだけ対象となる子どもが増加していることと、視機能検査に対応できる職員が増えたということがある。

家庭児童相談関係も虐待相談の実件数は、平成30年度で49人、前年と比べ7名の増加である。1年間の相談件数3,903件は、前年より1,000件以上増えているが、1人の事案に対して、学校、保護者、こども家庭センター、保健師等それぞれの関係機関とやりとりした件数をカウントしているため対応件数が増えたということを表している。

平成31年2月の千葉県野田市の事件を受けて実施した、児童虐待を疑う事案にかかる緊急点検の結果は、2月1日から2月14日に一度も登校していない児童・生徒について、教職員等が面会等を行うというものであったが、期間中に一度も登校・登園していないのは、小学生3人、中学生27人、園児が3人であった。そのうち面会ができなかったのが中学生の9人であったが、この9人はいずれも不登校等で各学校が定期的に訪問するなど対応しており、虐待の恐れがあるという案件ではなかった。

（教育長）

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

（教育長）

それでは、3 こども育成課です。(1) 平成31年度幼稚園・保育所・認定こども園の入所状況について、(2) 平成31年度放課後児童クラブの入所状況について、こども育成課長の説明をお願いします。

### **3 こども育成課**

(1) 平成31年度幼稚園・保育所・認定こども園の入所状況について、(2) 平成31年度放課後児童クラブの入所状況について

《こども育成課長の説明概要》

平成31年度幼稚園・保育所・認定こども園の入所状況について、平成31年度放課後児童クラブの入所状況について、資料に基づいて説明する。

幼稚園の在園児童数は、4月1日現在で239人であり、平成30年度は300人、61人減である。中筋幼稚園と寺坂幼稚園は、今年度から4歳児・5歳児の混合保育を実施している。

保育所・認定こども園の入所数は、2,128人であり、他市への委託数7人を引き2,121人が2号・3号保育所認定の受け入れ人数である。1号認定は委託を除き161人であり、1号・2号・3号合わせ2,282人である。新規で小規模保育のスプリングハウス保育園が開園し16人を受け入れている。

放課後児童クラブの利用児童数では、4月現在、1,416人であり、対前年で53人の増である。小学校の児童数は1,350人で、小学校全児童の約3割が利用している。

(教育長)

ご質問やご意見はありませんでしょうか。

**【日程 第7 委員活動報告】**

(教育長)

続きまして、日程第7 教育委員活動報告に移ります。短時間で結構ですので、感想を含めて活動で感じられたことがありましたらお願いしたいと思います。

(深田委員)

神美小学校・豊岡北中学校・日高幼稚園の入学、入園式に行ってきました。豊岡北中学校は大変大きいところですが、在校生が歓迎のあいさつをするところなどはしっかりと指導されていて、ほとんど紙を見ずに話をしていました。なかなかきっちりと指導されているなと感じました。大変よかった入学式です。日高幼稚園は、人数が少なかったなと思います。これは先ほどから話が出ていることでもあります今の保護者のニーズの表れかなと感じました。地域の方々は大変寂しいと、こういう状態であれば子どもにとってはあまりよくないのではないかという話も出ていました。

(向井委員)

入学式に出席させていただきましたが、卒業式や入学式に行くたびに、改めて子どもたちが地域の方々や周りの方々にたくさんの支援をしていただき、愛されて育っているのだということをおすごさを感じました。今後、再編に向けて私たちが動くにしても、地域の人たちの話をよく聞いて柔軟に対応できたらなと思いました。

(飯田委員)

福住小学校と日高東中学校と新田幼稚園に行かせていただきました。福住小学校は新入生16人のうち男子が5人、あと11人が女子で少し驚きましたが、参加させてもらってよかったなと思

いました。中学校は保護者の方が多くて会場がいっぱいになり途中で椅子を出すほどでした。中央でブラスバンド部が新生の入退場の際に歓迎の演奏をしていました。私も地元でしたので、非常に緊張しながら見ていましたが、来賓も 27 人と多く、入学式ってすごいなと大変いい入学式だったなと思いました。その後、生徒会の入会式等が行われ、新生と在校生のやりとりがありました。これもひとつの節目として、小学校とは違うということを生徒も受け入れてきたのか、いい雰囲気だなと思いました。

それから、新田幼稚園では、待機している園児の横を歩いていったときに、「おめでとう」と言って笑顔ですれ違おうとしたら、ある男の子が声をかけてくれました。子どもはすごい感性を持っていて、無垢な子どもたちが将来健全に育ってくれたら嬉しいなと思いながら、最後子どもたちにハグして、皆にハイタッチしながら帰ってきました。ありがとうございました。

(佐伯委員)

入学式と入園式ですが、特に印象に残ったのが八代小学校でのことです。八代太鼓がとても有名で、入学式のときも在校生 5・6 年の皆さんがステージ上で太鼓の演奏をし、入学お祝い会ということで、新生の児童の 1 人 1 人の名前を読み上げながら太鼓を演奏していました。新生も自分たちの名前をお兄さんお姉さんが呼んでくれて、自分たちのために太鼓を演奏してくれたということはすごく嬉しかったと思います。新生の皆さんも、自分たちがこの八代太鼓と一緒にやっていきたいなという気持ちになるのだろうなと思い、すごく地域性に溢れた入学式でもよかったと思います。

いじめについての兵庫県教育委員会のチラシを子どもが学校からもってきました。「こんなこともいじめとされます」と書かれているのですが、学校での例として、「A 子は算数の時間に、問題を一生懸命解いていた。しかしあと一步のところまで解けずにいた。隣の席の算数が得意な B 男は、A 子の困っている様子を見て、解き方と答えを教えた。A 子は悔しくて泣き出した」とあり、これがいじめだとなっているのです。これを読んだ時、すごく違和感があり、B 男は親切で教えてあげたのではと思います。もう少しで解けるのになんで教えたのと思う A 子の悔しさもわかりますが、これをいじめという言葉でくるのはいかなものかと思います。あまりにもいじめに対して敏感すぎるというか、極端すぎるくくりではないかと思います。これを見た保護者の方からも聞かれました。やはり皆さん同じような思いでおられるのかなと思います。あまりにも極端すぎて、これはちょっと受け入れられない内容だと思いました。今、子どもたちにはコミュニケーション能力を上げていこうという教育がなされている中で、教えてあげる、親切にするというのはコミュニケーションであるはずなのに何も言えなくなってしまう。子ども同士で何も発言ができなくなってしまうのではないかと、また、B 男がいじめだということで指導されたのであれば、B 男は友達と交流を持つこと自体が怖くなるのではないかと思います。

(こども教育課長)

これはいじめ防止対策推進法に則っていて、相手が嫌な思いをすることはいじめになります。

(佐伯委員)

すごく違和感があります。



(こども教育課長)

学校の認識ではなく、法に則ったいじめの定義で判断するといじめになります。

(向井委員)

それなら対話的な教育はできなくなってしまうのではないのでしょうか。

(こども教育課長)

学校も法を遵守しなければなりません。学校がいじめを組織として把握し、見守り、必要に応じて指導し、解決につなげることが重要になります。

(教育長)

これは、わざと極端な例を出してきたと思います。わざと極端な例を出して「これはいじめではないだろう」という反応を誘っているのではないのでしょうか。加害者と被害者がいて、誰かが泣いていたらいじめかもしれないぞと思って対応しようということで、きっといじめではないという話になるだろうと思いますが、もしかしたら、何か嫌な言葉遣いで言っていたかもしれないし、その子だけ何かをやっていたということもあるかもしれないから、その背景を探るためにわざとこの例を出しているのではないかと思います。これは勝手な想像ですので、保護者は違和感があることは受け止めます。

(佐伯委員)

この例がいじめだということは、子どもたちにも違和感があるのではないかと思います。いじめ対応項目が8項目挙げられていますが、この中にこの例が当てはまる場所はないのではないかと思います。

(深田委員)

今の話を聞いていて思うのですが、基本的にはこども教育課長がおっしゃったように、受け止める側が「いじめだ」と言ったらいじめです。でも、子どもたちもだが私たちも納得できない部分がある、そういうのは配る以上、何らかの形でフォローを入れながら配らないと、先生と子どもとの間の溝が深まる、先生と保護者の溝が深まることになるから、学校も配布するにあたって少しコメントを入れるなり、何らかの形で話をされた後に配るなどの工夫が必要かなと思います。

(教育長)

問題が提起されたということで押さえておきたいと思います。

## 【日程 第8 教育委員会活動予定】

(教育長)

それでは、日程第8 教育委員会活動予定です。会議予定や今後の活動について、教育総務係長の説明をお願いします。

### 1 次回教育委員会会議の日程について

《教育総務課教育総務係長の説明概要》

次回の教育委員会の会議は、5月20日（月）9時30分から本庁舎7階第3委員会室で開催する。

第3回の6月定例会については、6月26日（水）午後1時30分からとし、会場は決定次第連絡する。

**2 今後の活動・行事予定**

《教育総務課教育総務係長の説明概要》

今後の活動行事予定を資料に基づき説明する。

（教育長）

全体を通して何かございませんか。

それでは、次回の定例教育委員会会議は5月20日（月）午前9時30分から、本庁舎7階第3委員会室で開催します。

これをもちまして、第1回定例教育委員会会議を閉会いたします。

————— 閉会 午後3時 —————

この会議録は、会議の内容と相違ないことを証します。

平成31年4月23日

教育長

委 員